

# 中央分離帯ブロックの施工要領

注意:雨天および舗装面が濡れている場合は、接着力が確保できない恐れがありますので、施工は行わないでください。

## 着脱式の場合

★エポキシ樹脂系の接着剤またはエポキシ系樹脂の珪砂入り接着剤をご使用ください。(使用する接着剤については、接着剤メーカーにご確認の上、ご使用ください。)



- 設置する舗装面に、ドリルで穴をあけてください。(穴径φ60mm、深さ60mm)穿孔後はブロアーなどを用いて、穴の中の砂塵などを取り除いてください。



- 接着剤をよく混合攪拌してください。
- ★攪拌不足は硬化不良の原因となります。

★接着剤の量は280g/1穴×2=560gが目安です。

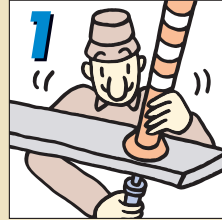


- あらかじめセットされた本体を穴に挿入します。(脚のゆるみがないことを確認してください。)
- 接着剤が硬化するまで養生してください。



## ポストコーン付の場合

★エポキシ樹脂系の接着剤またはエポキシ系樹脂の珪砂入り接着剤をご使用ください。(使用する接着剤については、接着剤メーカーにご確認の上、ご使用ください。)



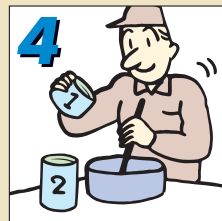
- ブロックの貫通穴にポストコーンをセットし、ブロック底面側に埋設用脚を取り付け固定します。



- 舗装面の清掃を十分にしてください。
- ゲージなどを用いて設置場所の穴の位置を決めてください。
- 決めた位置にドリルで穴を開けてください。



- ★穴の径はφ60mmで、穴の深さは60mm必要です。
- ★穿孔後はブロアーなどを用いて、穴の中の砂塵などを取り除いてください。



- 接着剤をよく混合攪拌してください。
- ★混合不足は硬化不良の原因となります。

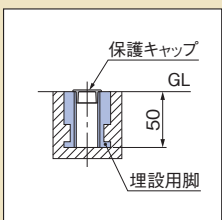


- あけた穴に、あらかじめ混合攪拌した接着剤を充填してください。
- ★接着剤の量は280g/1穴×2=560gが目安です。



- あらかじめセットされた本体を穴に挿入します。(脚のゆるみがないことを確認してください。)
- 接着剤を充填した穴の中へ、ブロックにセットした埋設用脚2本を同時に挿入し、接着剤が硬化するまで養生してください。

## 取外し・再設置の場合



- キャップをドライバーなどではずし、M24ボルトを緩めてはずしてください。
- 専用保護キャップ(別売)を埋設用脚に差し込んでください。
- 再設置する場合は、埋設用脚内部およびボルトを清掃してください。(埋設用脚内部の小石、砂利などの堆積物は完全に除去してください。水による高圧洗浄を推奨します。)
- 融雪剤の侵入が想定される場合は、固着を防ぐためグリース(半固形状)の塗布を推奨します。